

平成27年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：医師確保対策担当
 内線：3643

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B27	埼玉県総合医局機構運営事業			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	医療法第30条の19ほか			戦略項目	03	医療の安心	
						分野施策	010303	医師・看護師確保対策の推進	
1 事業の概要 埼玉県は人口10万人当たりの医師数が全国47位であり、診療科や地域で医師の偏在も生じているため、医師確保の取組が必要である。そこで埼玉県総合医局機構を運営し一元的な医師確保の取組を実施する。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉県総合医局機構運営経費<一部新規> 43,346千円 埼玉県総合医局機構を運営し一元的な医師確保事業を実施すると共に、各医療機関が取り組む医療従事者の勤務環境の改善の支援を行う。 イ 高校生の志養成事業 1,810千円 高校生が将来医師を志すよう医療体験会を実施するほか、医学生と県内医療関係者等との交流会を開催する。 ウ 女性医師就業支援事業 12,810千円 産休・育休明けに就業を希望する女性医師のため、相談から復職まで一体となった各種支援事業を行う。 エ 医師獲得活動推進事業 9,500千円 県外の医師に埼玉県内で勤務してもらうため近隣都県の大学病院等を訪問し医師バンクへの登録を依頼する。 オ 中堅医師派遣事業<新規> 5,400千円 医師不足地域で勤務する医師の指導環境整備のため、研修医等を指導できる中堅医師を派遣する大学医学部や病院を支援する。 カ 指導医確保事業<埼玉県総合医局機構指導医確保事業から統合> 25,000千円 県内の指導医を確保するため、県外から指導医資格を持つ医師を招聘する病院を支援する。 キ 専門医確保事業<救急・周産期等医師確保事業費から統合> 30,000千円 県内の専門医を確保するため、県外から救急・周産期の専門医資格を持つ医師を招聘する病院を支援する。						
(1) 埼玉県総合医局機構運営経費 43,346千円 (2) 高校生の志養成事業 1,810千円 (3) 女性医師就業支援事業 12,810千円 (4) 医師獲得活動推進事業 9,500千円 (5) 中堅医師派遣事業 5,400千円 (6) 指導医確保事業 25,000千円 (7) 専門医確保事業 30,000千円									
2 事業主体及び負担区分 (1)～(7)(県10/10) (1)の一部(国1/2・事業者1/2)(国1/2・県1/2)			(2) 事業計画 ア 各種事業による医師の確保・派遣、高校生の志養成講座の実施、女性医師復職支援、事業周知活動の実施、総合医局機構運営協議会・各委員会の開催(平成25年度～) イ 新都心医療拠点内に事務所を移転するとともに、地域医療教育センター(仮称)を設置(平成28年度～)						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 医師の安定的な確保や医師の診療科偏在や地域偏在の解消により身近な地域において適切な医療が受けられる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円			(4) その他 ア 中堅医師派遣事業を新規実施する。 イ 指導医確保事業及び救急・周産期等医師確保事業を統合する。						
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	繰入金	諸収入					
決定額	127,866	16,410	84,781	1,605			25,070	78,101	
前年額	49,765	19,319	9,549	1,577			19,320		